



「海王丸」(独立行政法人航海訓練所練習帆船)が、10月17日から21日まで新潟西港の山の下ふ頭に寄港します。

### 帆船 海王丸 が西港に寄港

10/20に船内を一般公開

期間中、船内の一般公開や36枚の帆をすべて広げるセイルドリル、ライトアップなどを行います。また、「海王丸」の写真を募集する、写真コンテストも実施します。

海王丸は、平成元年に建造された、世界最大級の帆船です。その年に最も速く走った帆船に贈られる「ボストン・ティーパー」を今までに4度受賞。船員の教育の訓練に使用されているほか、海洋教室や体験航海など、一般の人々の研修用としても利用されています。

「海の貴婦人」といわれる優美な姿を、ぜひご覧ください。

申し込み 当日直接会場へ

問い合わせ 帆船「海王丸」

イベント	期日	時間
入港式典	10/17	午前10時~同30分
ライトアップ	10/18~20	日没~午後9時
セイルドリル	10/19	午後1時~4時 強風などの場合中止
船内一般公開	10/20	午前9時~11時 午後1時~3時半
出港	10/21	午後3時40分

### にいがたの堀を探る!

“まちあるき”に参加しませんか

市と堀割再生生物語プロジェクト実行委員会が10月26日に開催する、まちあるき「にいがたの堀を探る!」の参加者を募集します。

かつて市内に数多く流れた堀。現在は道路に姿を変えた堀。上・中・下の3コースに分かれてまちを歩き、にいがたの堀再生への可能性を探ります。

日時 10月26日午前9時~午後0時半

集合場所 中央公民館

定員 各コース先着30人

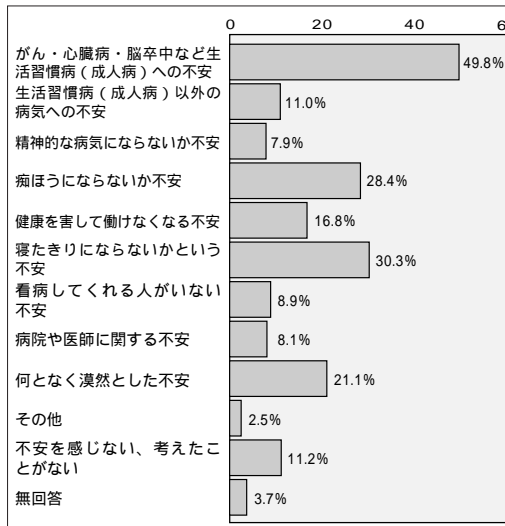
問い合わせ 街づくり推進課 (内線2827)

申込用紙は地区事務所などで配布

## 保健・医療・福祉

# 市民意識調査の結果まとまる 約半数が生活習慣病への不安

グラフ1「将来の健康への不安」



今年度中に策定を予定している「市保健医療福祉計画第2次実施計画」などの参考とするため、6月から7月にかけて市民意識調査を行いました。

調査は、市民の皆さんの保健・医療・福祉に対する考えや要望などを計画に反映させようと実施したもので、住民基本台帳から無作為に抽出した成人2500人を対象に行いました。1609人(64.4%)から回答がありました。

このほど結果がまとまりましたので、その一部を紹介いたします。

**健康への不安**

将来の健康への不安については、がん・心臓病・脳卒中などの「生活習慣病(成人病)への不安をあげた人が49.8%と最も多く、次いで「寝たきり」(30.3%)、「痴呆」(28.4%)の順となりました。グラフ1(複数回答)。

また、自分自身の健康

### 来春小学校入学児を対象 就学時の健康診断を実施

来年4月に小学校に入学する子どもを対象に、10月31日から11月上旬に「就学時の健康診断」を実施します。

この健康診断は、学校保健法に基づいて、子どもの健康の状況を把握し、保健上必要な助言などを行うために実施するものです。

対象 平成8年4月2日から平成9年4月1日までに生まれた子ども

通知書を郵送

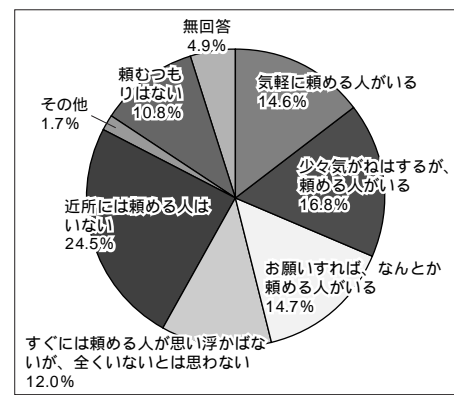
入学予定の子どもの保護者あてに、「就学時の健康診断通知書」を10月15日に郵送します。21日ごろまでに届かない場合は、保健給食課までご連絡ください。

通知書が届いたら、指定の小学校へ持参または郵送して、健康診断に必要な手続きをしてください。

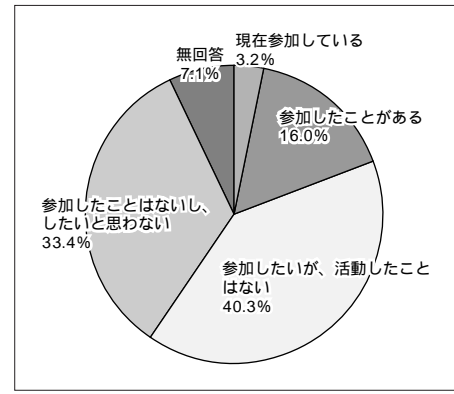
外国籍の子ども 市立小学校への就学を希望する保護者は、「外国人登録証明書」を持参の上、学校指導課(市役所第2分館3階)へお問い合わせください。

問い合わせ 学校指導課 (内線3249)へ

グラフ2「近所で手助けを頼める人の有無」



グラフ3「ボランティア活動経験の有無」



困ったとき、近所に買い物などの日常生活の手助けを頼める人がいるかどうかを聞いたところ、24.5%の人が「近所には頼める人はいない」と回答しました。グラフ2。

さらに「頼むつもりはない」という人も10.8%いて、この2つを合計すると、日常生活において近所に助け合う関係がない人が3人に1人の割合でみられました。

ボランティア活動に現在参加している人は3.2%と少なく、「参加したことがある」人(16.0%)と合わせると、参加経験者でみると、19.2%と2割弱にとどまっています。グラフ3。

ただし、40.3%の人が「参加したいが、活動したことはない」と回答しており、ボランティア活動への関心の高さがうかがえます。

問い合わせ 保健福祉総務課 (内線2602)へ

受け老人をかかえる家族の会県支部

### 介護体験談と家族交流会

日時 10月19日午後1時半~4時

会場 総合福祉会館 参加費 300円

問い合わせ 佐藤 (259-6859)へ

### 10月期児童手当を支給

10月期支払い(6月~9月分)の児童手当を10月15日に振り込みます。

特別給付の人は勤め先が変わった場合、届け出が必要です。

問い合わせ 児童福祉課 (内線2616)へ

### 新潟発、社会貢献フォーラム ~みんなでつくる元気なまち

日時 10月22日午後1時半から

会場 市民プラザ 定員 先着300人

内容 講演「ケアリング・コミュニティを築こう!」藤藤勉(新潟大学教授)、パネルディスカッション「今、なぜ社会貢献なのか」手話通訳・要約筆記あり

申し込み 市民局社会貢献奉仕活動支援担当 (内線2406、228-2219)へ

### 健康相談

基本健康診査の受診記録票、健康手帳のある人はお持ちください。

問い合わせ 保健所健康増進課 (内線3662)へ

期日	会場	時間
10・16	赤塚連絡所	午前10時~11時半
10・17	入舟分室	
10・18	西新潟市民会館	午前10時~11時半
10・21	両川連絡所	
10・23	南地域保健福祉センター	午後1時半~3時
10・24	中地域保健福祉センター	
10・25	笠木公民館	午後1時半~3時
10・28	寺尾中央公園会館	
10・28	大江山農村環境改善センター	午後1時半~3時
10・17	北地域保健福祉センター	
11・1	石山地域保健福祉センター	午前10時~11時半
11・1	老人憩の家・鳥屋野荘	
11・1	東地域保健福祉センター	午前10時~11時半

印は栄養士による相談あり

### 講演会 優しさをありがとう

日時 10月23日午後1時10分~4時20分

会場 新潟ユニゾンプラザ

内容 「母を見て~私たちの介護体験から」小林完吾(アナウンサー)ほか

定員 先着400人

申し込み エヌ・シー・エス (244-2105)へ 保育、手話通訳・要約筆記あり

### 精神保健福祉ボランティア講座

日時 11月8日~12月13日午後2時~4時(全5回)

会場 総合福祉会館

内容 講義、施設見学、ボランティア体験、ほか

定員 先着25人

申し込み 保健所健康増進課 (内線3667)へ

### 献血バス「ゆうあい号」

期日	会場	時間
10・25	県立がんセンター新潟病院	午後1時半~4時
	献血ルーム(全血・成分献血)	午前10時
	東堀(東堀パーク600、2階)	午後5時半
	ばんだい(万代シネモールビル2階)	午後5時半

問い合わせ 献血会場フリーダイヤル(0120-788224)へ

### 市肢体不自由児者父母の会研修会

日時 10月24日午前10時~正午

会場 新潟ふれ愛プラザ(亀田町)

内容 肢体不自由児児童クラブ制度化に向けて 申し込み 当日直接会場へ

問い合わせ 石山 (269-4900)へ

### 犬のしつけ教室

日時 10月20日午後1時半~3時半

会場 新潟テルサ 参加費 1,000円

内容 飼い主がリーダーシップをとるための方法 実演は講師の犬で行います

申し込み 市動物愛護協会事務局(保健所食品衛生課内 内線3627)へ

### 障害児・者の歯の健康を考える

日時 10月26日午後1時~5時半

会場 県歯科医師会館(堀之内南3)

内容 講演「今、改めて障害者への歯科医療を考える」発達障害児の摂食嚥下機能訓練、ほか

申し込み 10月20日(必着)までにはがきに住所、氏名、電話番号、年齢、職業を記入し、堀之内南3-8-13、県歯科医師会障害者歯科センター(283-3030、283-6692)へ

### 目の不自由な人のための実技・講習会

日時 10月27日午前10時半~午後3時

会場 信楽園病院

内容 拡大読書器などの光学的補助具と音声パソコンの進歩

問い合わせ 県中途視覚障害者のリハビリテーションを推進する会(会場内 267-1251)へ

### 講演会 病気予防と元気づくり

日時 10月20日午前10時半~正午

会場 新潟医療技術専門学校(上新栄町5)

講師 関奈緒(新潟大学講師)

申し込み 当日直接会場へ

問い合わせ 会場 (269-3175)へ

### わんぱくキッズ食べものセミナー

内容 幼児期の食生活、生活習慣病予防の話、調理実習、ほか

参加費 300円

対象 幼児の保育者各会場先着20人

申し込み 保健所健康増進課 (内線3669)へ 保育あり

期日	時間	会場
11/1・8	午前10時	中央地域保健福祉センター
11/19・26	午後0時半	東地域保健福祉センター